

平成22年度第2四半期（7～9月）見通し

＜工務店・販売店での需要予測＞

平成22年度第2四半期(7～9月)に向けての需要予測が出揃った。

年度が変わり第1四半期(4～6月)のスタートは、工務店・販売店共に仕事量の見通しとしてはかなりの回復予測を示したが、今回の第2四半期(7～9月)は更なる仕事量の回復予測が表れた。

工務店段階で第1四半期に比べると26.5ポイント、販売店段階では24.7ポイントの上昇と過去2年間の仕事量の見通しポイントの中では、最も高い水準への回復が示された。前回住宅市場には贈与税非課税枠1,500万円への拡大や、フラット35Sの金利10年間1%引下げ、住宅版エコポイントの政策、投資型減税などの支援体制が整備されつつあると述べたが、更に国交省は建築確認の運用を改善し、確認審査の迅速化や、申請図書の簡素化などを進めようとする動きもあり、これがうまく進行すれば当然申請者の負担が軽くなり、建築基準法も緩和の方向へ向かうとも予測される。そうなれば住宅に対するマインドは上昇し、リフォームを含め住宅市場においては、今後活力が漲って来るに違いない。それがこの工務店・販売店での需要予測を上昇させている1つの理由であると推測する。

＜主要メーカーによる販売予測＞

下記で示す通り主要メーカーの販売予測も増加傾向との回答が増え、減少傾向との回答は極端に減り、工務店・販売店の予測とほぼ同じ様な傾向が表れた。これは第2四半期に向けて、かなりの回復傾向が示されたと言える。9ページに記載したグラフを見ても、過去1年間の増加傾向の中で、合板・木質建材・窯業／断熱・住設機器メーカー共、突出した増加傾向になっており、我々はこれに拍車をかけるべく夏のイベントに力を注ぎ、22年度上期を最高の形で締め括りたいと考える。

合板	：	増加予測59.3%	前年並予測22.0%	減少予測18.7%
木質建材	：	増加予測56.8%	前年並予測30.7%	減少予測12.5%
窯業・断熱	：	増加予測49.1%	前年並予測42.0%	減少予測8.9%
住設機器	：	増加予測61.4%	前年並予測35.2%	減少予測3.4%

＜リフォームの現状＞

工務店におけるリフォームの仕事量の割合は、ほぼ第1四半期(4～6月)と同じ様な状況が示された。前回第1四半期では、住宅版エコポイントの政策もあり増加傾向が表れたが、今回第2四半期には更なる伸びが表れているとは言えず、住宅版エコポイントの影響はまだそれ程出ていない様子が伺える。やはりリフォームは水廻りから発生する事が一番の要素であり、そこから内窓やガラス交換等の追加リフォームを推進し、お施主様に対してエコポイント取得への営業展開を行う事が我々にとっては一番の得策かもしれない。

工務店

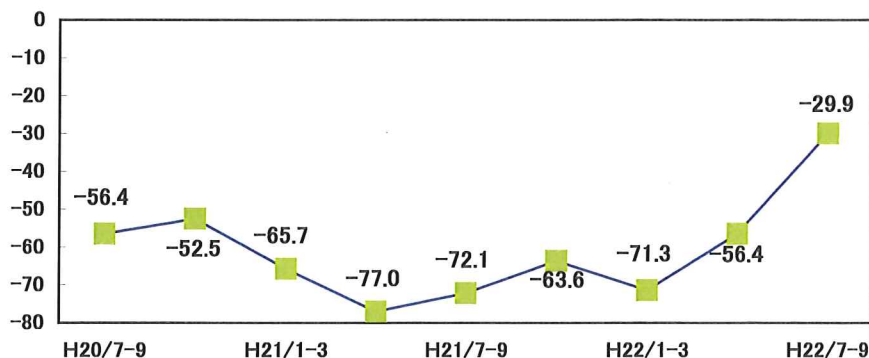
需要予測(7月～9月)

JK情報センター

景気動向の推移

過去2年間の仕事量の見通しをポイントで表したグラフ。

ポイント

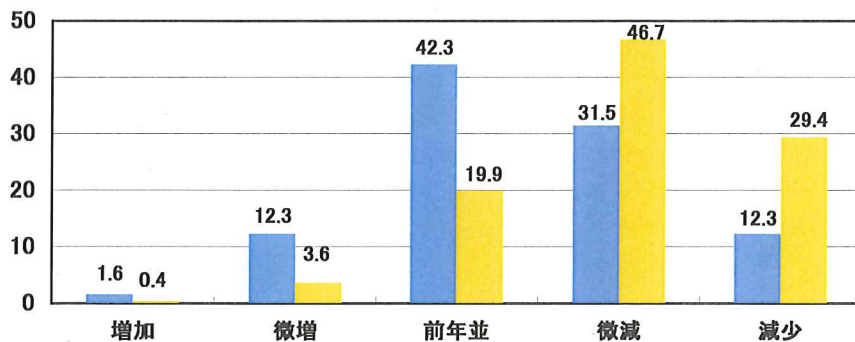


地域別需要予測

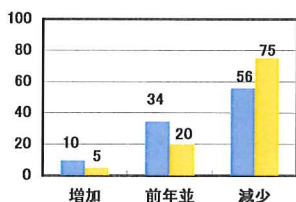
全国 回答数 2,951

「増加」「微増」「前年並」「微減」「減少」の中から選び頂き、総回答数よりそれぞれの割合を算出致しました。単位は、「%」となります。

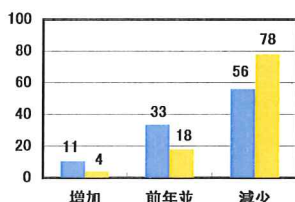
平成22年度 第2四半期
平成21年度 第2四半期



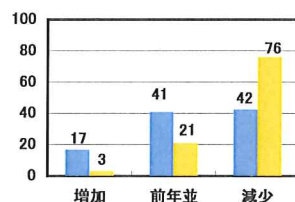
北海道



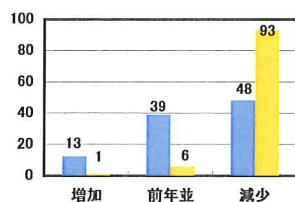
東北



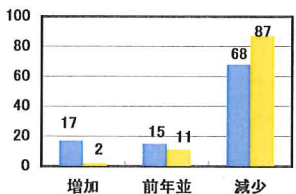
関東



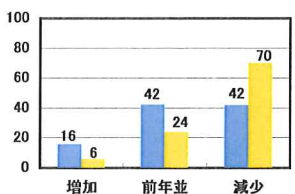
甲信越



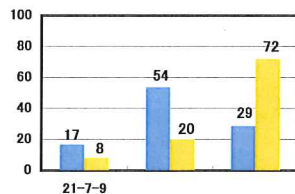
北陸



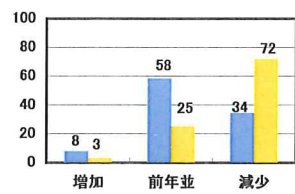
中部



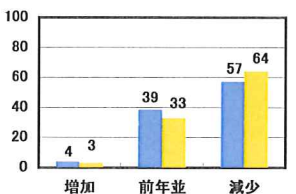
近畿



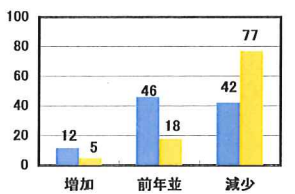
中国



四国



九州



<有効回答数>

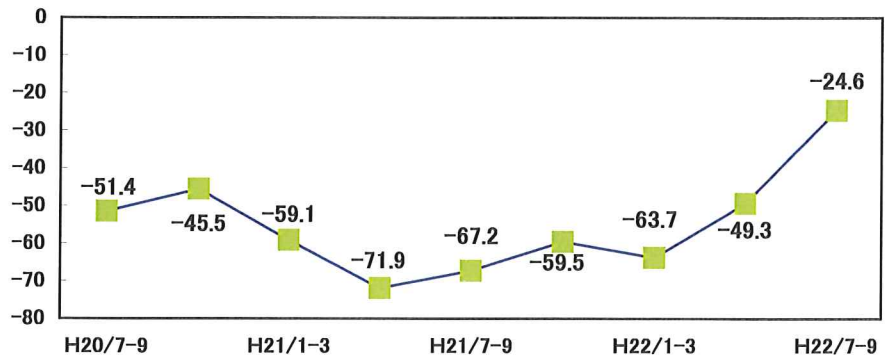
北海道 145
東北 302
関東 1,109
甲信越 207
北陸 53
中部 229
近畿 299

中国 174
四国 75
九州 358

景気動向の推移

過去2年間の仕事量の見通しをポイントで表したグラフ。

ポイント

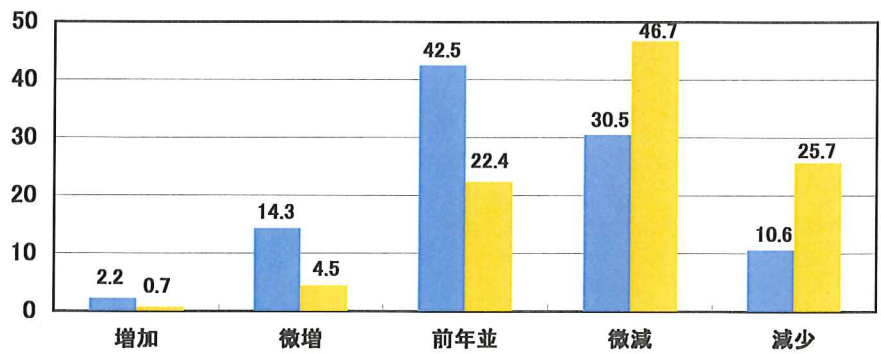


地域別需要予測

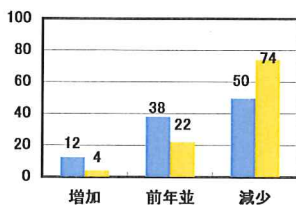
全 国 回答数 2,976

「増加」「微増」「前年並」「微減」「減少」の中から選び頂き、総回答数よりそれぞれの割合を算出致しました。
単位は、「%」となります。

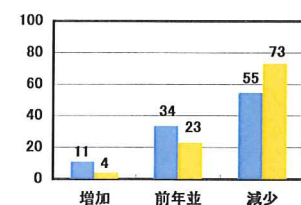
■ 平成22年度 第2四半期
■ 平成21年度 第2四半期



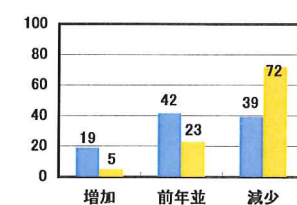
北海道



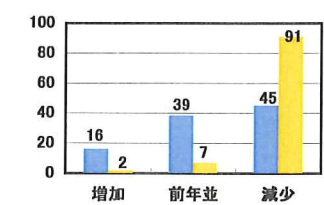
東北



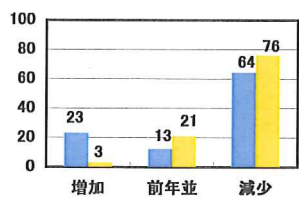
関東



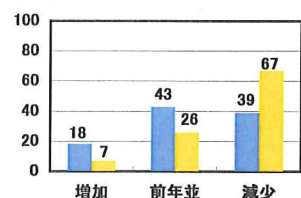
甲信越



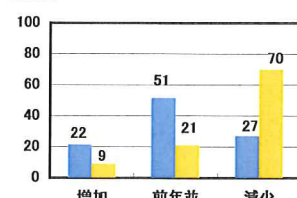
北陸



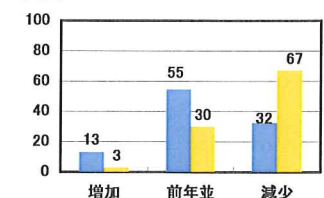
中部



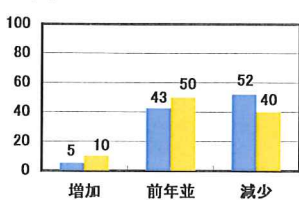
近畿



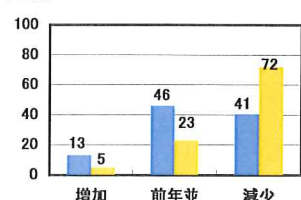
中国



四国



九州



<有効回答数>

北海道	145	中 国	176
東 北	304	四 国	75
関 東	1,114	九 州	360
甲信越	210		
北 陸	56		
中 部	229		
近 畿	307		